

令和6年3月吉日

磯子タウンマネジメント倶楽部
正会員各位

磯子タウンマネジメント倶楽部 運営委員長
佐藤 弘樹

令和6年総会のご案内及び議案書

拝啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はご協力いただきありがとうございます。さて、標記につきまして下記のとおり開催しますので、ご参集もしくは議決権行使でのご出席をお願いいたします。

敬具

記

<日時> 令和6年3月17日(日) 14時00分～15時30分
受付開始時間 13時30分

<会場> BrilliaCity 横浜磯子 多目的スペース

<議題>

【報告事項】

令和5年度事業報告

【審議事項】

第1号議案 令和5年度決算承認の件

《出席議決権総数の過半数で決議》

第2号議案 令和6年度事業計画(案)及び予算(案)承認の件

《出席議決権総数の過半数で決議》

第3号議案 令和6年度運営委員選任の件

《出席議決権総数の過半数で決議》

以上

<出欠票・議決権行使書の提出方法について>

- ◆出欠票及び議決権行使書(別紙水色の用紙)に署名の上、3月15日(金)までに事務局又は回収箱に提出ください。
 - ・磯子タウンマネジメント倶楽部事務局(受付時間9時～14時)
 - ・各棟エントランス、コンシェルジュ、グランドエレベーター棟1階警備室前の回収箱
- ◆磯子タウンマネジメント倶楽部は、電子投票を行っておりません。
- ◆外部居住者の方は、同封の返信用封筒にて、令和6年3月14日(木)までに投函ください。

<お問い合わせ先>

磯子タウンマネジメント倶楽部 事務局(受付時間9時00分～14時00分)
〒235-0016 神奈川県横浜市磯子区磯子3-13-2 ヒルトップモール3階(マルエツ上)
Tel:045-750-4171 Fax:045-750-4172 Mail:info@isogotmc.net

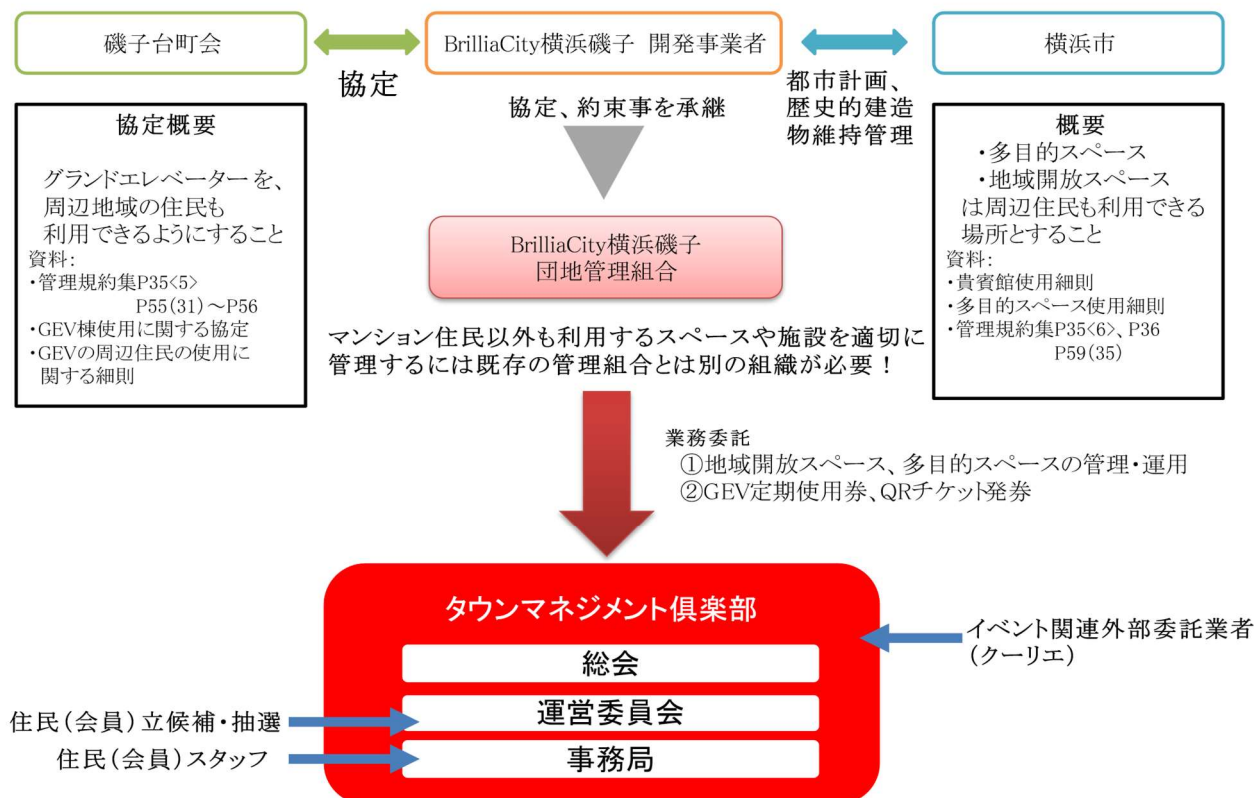
【磯子タウンマネジメント倶楽部について】

BrilliaCity 横浜磯子 磯子タウンマネジメント倶楽部 会則（抜粋）

（目的と事業）

- 第2条 磯子タウンマネジメント倶楽部（以下「本倶楽部」という。）は、会員相互ならびに本団地周辺住民との親睦交流、健康、文化、安全などの向上を目的とする。また、本倶楽部は、特定の政党や宗教、思想に偏ることなく、営利を目的とした行為を行わない。
2. 本倶楽部は、「BrilliaCity 横浜磯子団地管理組合」（以下「管理組合」という。）と密接に連携をとり、良好な住環境を維持できるように努めなければならない。
 3. 本倶楽部は、次の各号に掲げる事業を行う。
 - ① 多目的スペース及び貴賓館の地域開放スペースの管理・運用
 - ② グランドエレベーター棟定期使用券、店舗の占有者及び貴賓館の賃借人向け QR コード チケットの発行及び使用料の受領
 - ③ グランドエレベーター棟定期券使用者の入金確認業務
 - ④ コミュニティイベントの企画・制作・運営
 - ⑤ 上記に関連する事業
 4. 本倶楽部は、前項に定める事業の全部または一部を、業者等の第三者に委託し、または請け負わせて執行することができるものとする。

〔磯子タウンマネジメント倶楽部関係図〕



【本倶楽部の事業内容】

① 多目的スペース及び地域開放スペースの管理・運用
<ul style="list-style-type: none"> ・多目的スペースの貸出 予約受付、抽選、使用料徴収、予約情報の広報、当日対応 ・貴賓館地域開放スペースの貸出 予約受付、抽選、使用料徴収、予約情報の広報、当日対応 ・上記施設の日常確認
② グランドエレベーター使用券の発券
<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民用グランドエレベーター定期使用券発行・運用 新規・継続等申込受付、使用料徴収、定期カード管理、問い合わせ対応 ・商業テナント用グランドエレベーター定期使用券発行・運用 新規・継続等申込受付、使用料徴収、定期カード管理、問い合わせ対応 ・商業テナント用グランドエレベーターQRコードチケット発行・運用 発券受付、使用料徴収、問い合わせ対応
③ コミュニティイベントの企画・制作・運営
<ul style="list-style-type: none"> ・倶楽部会員、周辺住民を対象としたコミュニティイベントの企画・制作・運営 いそご丘の上マルシェ・いそご丘の上キッチンの定期的開催、グランドエレベーター棟への季節の催事飾り、自治会と連携したサークル活動の活性化
④ 磯子タウンマネジメント倶楽部 事務局運営業務
<ul style="list-style-type: none"> ・倶楽部事務室で、原則上記①、②に関連した窓口対応 毎日、但しお盆と年末年始を除く9時～14時 ・上記③に対するサポート業務、サークル申込者の受付と加盟者増加の推進業務、ホームページ更新等倶楽部の情報発信や広報に関する業務

【報告事項】

〔令和 5 年度事業報告〕

令和 5 年度の活動状況についてご報告します。

(1) 組合からの委託業務への取り組み

① 委託業務の内容

組合から本倶楽部への委託業務は、グランドエレベーターの定期券等の発券の業務(2 ページの①②の業務)、及び多目的スペース、地域開放スペース(以下「管理施設」という。)の貸出運営となっています。

② 委託業務の収入の状況

項目		R4実績 (A)	R5実績 (B)	増減率 (B/A)	差異 (B-A)	摘要
グランド エレベーター	定期券:近隣住民	1,265,260	1,141,567	90.22%	-123,693	1ヶ月:1,600円/800円
	定期券:テナント	968,313	807,827	83.43%	-160,486	1ヶ月:800円
	QRコードチケット	177,060	153,400	86.64%	-23,660	1枚:52円
管理施設 の管理	多目的スペース	1,032,000	1,169,500	113.32%	137,500	1,000円/時間(会員)
	地域開放スペース	0	88,500	—	88,500	500円/時間
		3,442,633	3,360,794	97.62%	-81,839	

③ グランドエレベーター定期券等の発券業務

5 月以降は行動規制が解除されたものの、令和 5 年度の定期券発券等による収入は、令和 4 年度と比較して約 30.7 万円減少(▲12.8%)となっています。

④ 管理施設の貸出業務

一方、管理施設の貸出に関しては、地域開放スペースの貸出再開(約+8.8 万円)、サークルの新たな立上げ、本倶楽部の会則改正に伴う外部料金利用増加(約+7.2 万円)等もあって、令和 4 年度比約 22.6 万円増加(約+21.9%)しました。

⑤ コスト削減に向けた取り組み

事務局への常駐者が必要な現業の形態においては、これ以上の削減はほぼ難しい状況まで達したものと考えています。

今後の取り組みについては、令和 6 年度の事業計画でも述べますが、現在、管理組合とともに本倶楽部の体制について議論を重ねているところです。

(2) コミュニティイベントへの取り組み

① いそご丘の上マルシェ、いそご丘の上キッチンの開催

マルシェ・キッチンの開催実績 (2023/2/1~2024/1/31)

	R 3 実績	R 4 実績 (A)	R 5 実績 (B)	増減率 (B/A)	差異 (B-A)
いそご丘の上キッチン売上高 (円)	7,781,046	7,982,504	15,454,038	193.60%	7,471,534
延出店者数	57	60	134	223%	74
いそご丘の上マルシェ売上高 (円)	5,600,920	11,062,245	12,547,650	113.43%	1,485,405
延出店者数	94	166	201	121%	35
売上高 合計	13,396,474	19,044,749	28,001,688	147.03%	8,956,939

クーリエ社出店料収入 (円)	339,539	1,614,531	2,784,999	172.50%	1,170,468
-----------------------	----------------	------------------	------------------	----------------	------------------

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2,065,485	0	2,067,590	0	2,188,421	0	4,555,018	0	2,370,061	0	2,207,463	0
16	0	15	0	16	0	51		20	0	16	0
0	2,314,850	0	1,607,451	0	2,333,869	0	1,580,147	0	2,370,883	0	2,340,450
0	34	0	30	0	34	0	29	0	35	0	39
2,065,485	2,314,850	2,067,590	1,607,451	2,188,421	2,333,869	4,555,018	1,580,147	2,370,061	2,370,883	2,207,463	2,340,450

113,602	283,800	113,717	256,300	120,363	288,200	487,153	247,500	130,353	299,200	121,410	323,400
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

原則奇数月の第1日曜日に「いそご丘の上マルシェ」(以下「マルシェ」という。)、及び原則偶数月の毎週火曜日に「いそご丘の上キッチン」(以下「キッチン」という。)を開催しています。

令和5年度には、マルシェを開催してから3周年を迎えることができました。これも偏に会員の皆さまにご協力いただいたものと感謝しています。

当初は、出店料(クーリエ社の収入)の徴収が安定するには、3年程度の時間を要すると説明していましたが、令和5年度の出店料は、令和4年度比約117万円増加(+172.5%)の約278万円となりました。

令和5年度の売上高(出店者の収入)は、マルシェ、キッチンとも増加していますが、特にキッチンの売上高が大きく伸びており、その理由は以下の通りです。

- 寒さと暑さにより2月と8月を休止していましたが、出店者の段取りと販売可能数の増加等により待ち時間の改善が図れてきたことから、2月と8月にもキッチンを開催しました。
- 令和5年度から初めてナイトキッチンの開催をしましたが、自治会によるパブリックビューイングや花火大会との同時開催もあり、ナイトキッチンの売上高は、例月のキッチンの約2倍(約455万円)となりました。

クーリエ社との業務委託の内容、特にマルシェ等の出店料と業務委託費の関係について以下の通り簡単にご説明いたします。

〔マルシェ・キッチンにおける売上高・出店料と、クーリエ社への業務委託費の考え方〕

- ◆売上高：出店者の収入
- ◆出店料：クーリエ社の収入
- ◆業務委託費：本倶楽部からクーリエ社へ支払（令和5年度から34万円/月額（税別））

本倶楽部は非営利団体であること、及び出店料等の売上を計上した場合は納税義務等が生じる惧れがあることから、クーリエ社との業務委託契約においては、出店料はクーリエ社の収入（令和2年11月開催の臨時総会で承認された同社との業務委託契約第9条）とし、同収入の増加により、将来的には業務委託費を減額すること（同第10条）を目指しています。

つまり、本倶楽部とクーリエ社はお互いに、出店料の増加を目指すという共通の目標を持つことにより、クーリエ社は収益確保に向けモチベーションを高く維持できること、本倶楽部は業務委託費を削減できること、など双方に共通の利益が図れる仕組みとしています。

第9条（委託業務における収入）

マルシェ開催による出店料等、委託業務によって得た収入は、乙（クーリエ社）の収入とする。委託業務の運営にあたっては、乙は甲（本倶楽部）の事業目的を十分理解して活動するとともに、業務の活性化による収入の増加にも努めるものとする。

第10条（業務委託費）

本契約における業務委託費の上限額は、月額350,000円（税抜）とする。

但し、10月末までに次年度（2月1日から1月31日）業務委託費額を決定するものとする。

2 次年度の業務委託費の決定にあたっては、前条の収入状況を勘案して定めるものとする。

（以下省略）

② 季節の催事飾りの実施

グランドエレベーター棟2階の季節の催事飾りは、以下の通り実施しました。

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
← 雛人形飾り →		← こいのぼり・兜飾り →		← 七夕・笹飾り →		← 風鈴飾り →
9月	10月	11月	12月	1月		
	← ハロウィン →		← クリスマス →		← 正月飾り →	

令和4年度に続き、運営委員、事務局スタッフ、及びクーリエ社が一体となって工夫してきた結果、一年を通じて実施することができました。

エレベーター利用者の方々には、季節を感じていただいたり、お子様が拍手で動く人形で遊ぶ姿、風鈴の音等で和んでいただけたと思います。

また、催事飾りとお子様の写真の提示でお菓子の配布を行い、お子様たちにも喜んでいただきました。予算との兼ね合いもありますが、今後も続けていきたいと考えています。

③ サークル活動の支援

本倶楽部は、自治会と共同でサークル活動の立ち上げや活動の支援をしています。

具体的には、HP への掲載、個別住戸へのポスティング、ブログでの活動紹介、グランドエレベーター棟等でのサークル活動の紹介、などを実施した結果、令和 5 年度末時点でのサークルは、令和 4 年度末比 4 団体増加の 17 団体となりました。

事務局スタッフによる、ブログ、HP へ活動紹介記事掲載、グランドエレベーター棟等でサークル活動を紹介するニュースレター、多目的スペースのポスター作成などによって問い合わせも増加してきており、新たなサークルの設立や参加者の増加にも繋がっています。

また、HP、ブログ、手作りしたポスター(グランドエレベーター棟、多目的スペース)をご覧いただければ幸いです。

- ◆ HP: [磯子タウンマネジメント倶楽部 \(isogotmc.net\)](http://isogotmc.net)
- ◆ ブログ: [スタッフブログ | 磯子タウンマネジメント倶楽部 \(isogotmc.net\)](#)
- ◆ ツイッター: [磯子タウンマネジメント倶楽部さん \(@isogo_tmc\) / Twitter](#)
- ◆ facebook: [磯子タウンマネジメント倶楽部 - ホーム | Facebook](#)

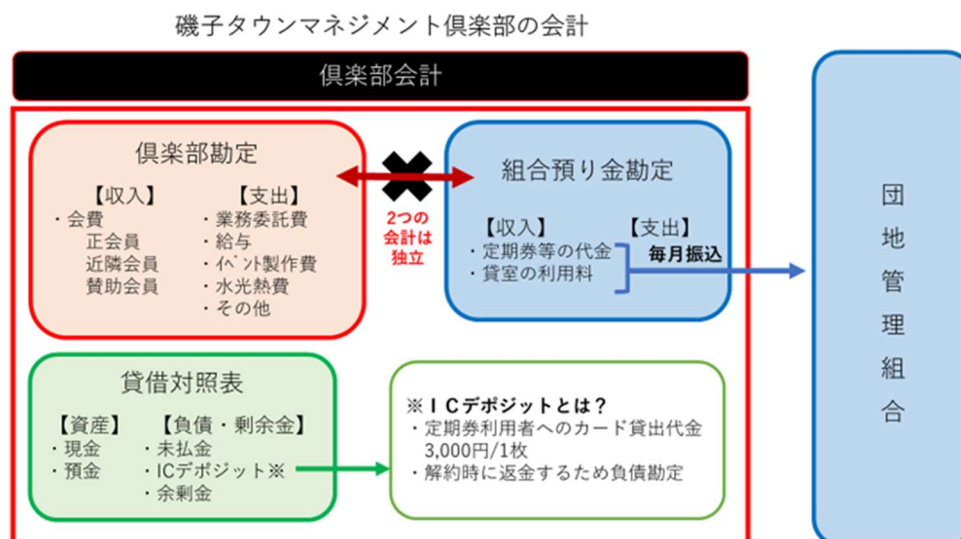
【審議事項】

第1号議案 令和5年度決算承認の件

令和5年度の決算について、以下の通りご説明いたしますのでご審議をお願いします。

(1) 本倶楽部の会計

本倶楽部の決算をご報告する前に、本倶楽部の会計について簡単に説明します。



本倶楽部の会計は、上の図のとおり本倶楽部単体の勘定と、組合預り金の勘定に分かれており、2つの勘定は各々独立しています。

本倶楽部勘定の決算については次の項でご説明しますが、組合預り金勘定については以下の通りです。

組合預り金勘定は、本倶楽部が管理組合から委託されている定期券等の発券や、管理施設の利用により収受した代金を一時的に預り、月末締めで集計したうえで、翌月に管理組合に対して明細の報告と併せて全額送金しています。よって、月末時点では、当月に収受した代金が本倶楽部内に預り金として残留することになります。

また、ICデポジットとは、ICカード(=定期券)を定期券の利用者に1枚3,000円で貸与している預り金となります。

定期券の解約時には返金の必要があるために、貸借対照表では負債の部に計上しています。

(2) 収支計算書

令和5年度収支についてご説明します。

令和5年度予算実績管理表

(令和5年2月1日～令和6年1月31日)

(単位:円)

項目	R4予算・実績		R5計画 (A)	実績額 (B)	進捗率 (B/A)	計画差異 (B-A)	摘要	
	予算額	実績額						
【収入の部】								
会費	正会員A(住民)	11,316,000	11,316,000	8,856,000	8,856,000	100.00%	0	600円/月
	正会員B(店舗所有者)	368,000	368,000	288,000	288,000	100.00%	0	24,000円/月
	近隣会員(近隣住民)	61,000	218,400	100,000	120,000	120.00%	20,000	1,200円/年
	賛助会員	0	0	0	0	0.00%	0	30,000円/年
雑収入	備品貸出、預金金利等	5,000	47	5,000	51	1.02%	-4,949	
【収入の部合計】		11,750,000	11,902,447	9,249,000	9,264,051	100.16%	15,051	
【支出の部】								
倶楽部運営費	(有)クーリエへの業務委託費	4,620,000	4,620,000	4,488,000	4,488,000	100.00%	0	34万円/月(税別)
	パート人件費	3,500,000	2,397,647	2,100,000	1,935,120	92.15%	-164,880	
事務局運営費	水光熱費、通信費、手数料等、 消耗品購入費、事務用品費、	600,000	634,178	600,000	538,669	89.78%	-61,331	
	HP維持更新費、受付システム 維持更新費、 情報発信費	800,000	750,298	70,000	0	0.00%	-70,000	受付システム利用料、HPメンテ ナンス費用
	保険(イベント保険等)	50,000	7,100	10,000	40,200	402.00%	30,200	イベント保険等
	印紙代	10,000	0	10,000	0	0.00%	-10,000	
イベント製作 ・ 運営費	マルシェ	500,000	1,089,148	1,000,000	1,009,578	100.96%	9,578	
	季節の催事飾り	500,000	475,837	500,000	119,889	23.98%	-380,111	
	サークル活動支援	50,000	0	0	0	0.00%	0	
	イベント備品購入予備費	150,000	140,057	100,000	1,530	1.53%	-98,470	
総会等開催費	資料印刷代等	200,000	209,012	250,000	102,414	40.97%	-147,586	
備品購入費		1,000,000	1,323,760	250,000	0	0.00%	-250,000	卓球台一式購入未実施
予備費		100,000	0	50,000	0	0.00%	-50,000	
【支出の部合計】		12,080,000	11,647,037	9,428,000	8,235,400	87.35%	-1,192,600	
当期収支差額		-330,000	255,410	-179,000	1,028,651		1,207,651	
前年度繰越金		4,435,160	4,435,160	4,690,570	4,690,570			
次期繰越金		4,105,160	4,690,570	4,511,570	5,719,221			

① 収入の部

主な内容は以下の通りです。

- 正会員の会費収入は、会則改正により会費を減額した影響で、令和4年度と比較して大きく減少していますが、計画比100%の着地となっています。
- 近隣会員の会費収入は、同じく会則改正による影響で、令和4年度は実質2年分の収入となっています。令和5年度は、計画比で120%の着地となっています。

近隣会員収入の増加は、会則改正の影響、及びサークル活動の活性化による多目的スペースの利用が増えたことが要因だと考えています。

今後も、新たなサークルの設立を支援することで、管理施設の利用促進(組合収入の増加)と近隣会費の収入(本倶楽部の収入)増加を図っていきたいと考えています。

上記の結果、前期の収入の実績は、令和 4 年度比では約 264 万円減少し、計画比では約 2 万円増加の約 926 万円となりました。

② 支出の部

主な内容は以下の通りです。

- パート人件費は、令和 5 年 10 月から最低賃金改定に伴い日当を増額しましたが、事務局の営業時間短縮(9 時-18 時→9 時-14 時)が通年に渡り寄与したことから、令和 4 年度比約 46 万円減少し、計画比でも約 16 万円の減少が図れました。
- 事務局運営費については、管理施設の受付システム(レゼルバ)及び HP メンテナンス費用として 7 万円を計上しましたが、支出はありませんでした。一方イベント保険等については、事務所作業、マルシェの他、キッチンと季節の催事飾りを加えてすべてを網羅したことにより計画比約 3 万円増の約 4 万円となりました。
- イベント制作・運営費については、マルシェ・キッチンがほぼ計画通りで着地したことに加えて、季節の催事飾りの展示消耗品については令和 4 年度の保管分を利用したこと、イベント備品の購入が少額に留まったことから、令和 4 年度比約 57 万円減少し、計画比でも約 47 万円減少しました。
- 総会等開催費についても、外部発注の削減等により、令和 4 年度比約 10 万円、計画比約 15 万円減少しました。
- 備品購入費については、令和 4 年度はテント及び横幕等の購入がありましたが、令和 5 年度は備品購入がありませんでした。令和 5 年度の計画では卓球台一式として 25 万円の予算を計上していましたが、期待していた卓球サークル等の要望もないことから、購入を見送りました。

上記の結果、令和 5 年度の支出実績は、令和 4 年度比では約 341 万円減少し、計画比でも約 119 万円減少の約 942 万円となりました。

令和 5 年度の収支については、令和 4 年度比では約 77 万円増加し、計画比では約 120 万円増の、約 102 万円の黒字となりました。

(3) 貸借対照表(倶楽部会計全体)

令和5年度末時点の貸借対照表についてご説明します。

令和6年1月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金	413,765	未払金(組合預り金)	298,333
預金	7,155,862	預り金(ICデポジット)	1,191,000
		未払金(HP改修費残金)	350,000
		予実差額(テント横幕代)	11,073
		負債の部合計	1,850,406
		余剰金の部	
		科目	金額
		繰越金	4,690,570
		今期収支余剰金	1,028,651
		余剰金の部 合計	5,719,221
資産の部 合計	7,569,627	負債・余剰金の部 合計	7,569,627

① 資産の部

- 現金・預金: 倶楽部会計全体の現預金です。

② 負債の部

- 未払金(組合預り金): 令和6年1月分の組合預り金で、翌月に明細と共に管理組合宛てに送金します。
- 未払金(ICデポジット): 近隣住民及びテナント従業員等に発行しているグランドエレベーター定期券の預り金です。新規発行時にICカードの貸与代金3,000円/枚を預かり、解約時に返金することから負債勘定に未払金として計上しています。
令和6年度末には、定期券の期限が1年経過してもなお解約手続きが行われていないICカードについては、一旦臨時収入として管理組合に返金すべく理事会と協議しています。
- 未払金(HP改修費残金): HP改修費70万円の残金35万円を令和5年度中に支払う予定でしたが、本倶楽部の希望するHPの改修が進まないことから、引き続き未払いとなっています。
- 予実差額(テント横幕代): 令和4年度末で40万円の未払金を計上していましたが、実額が388,927円となったことから11,073円の差額が発生しました。

③ 余剰金の部

- 繰越金・前期収支余剰金: 前述の令和5年度予算実績管理表の前期繰越金及び当期収支差額欄の数値です。

(5) 会計監査報告書

◆監査報告書◆

令和5年度 会計監査報告書

令和4年度の収支決算書、貸借対照表、預金残高証明書、手元現金、及び付属明細書の会計監査を実施したところ、適正に執行されていたことをご報告します。

監査実施日：令和6年2月5日
監査場所：タウンマネジメント倶楽部事務所
監査対象期間：令和5年2月1日～令和6年1月31日

令和6年2月5日

監事

仙田潤路

第2号議案 令和6年度事業計画(案)及び予算(案)承認の件

令和6年度事業計画(案)及び予算(案)を、以下のとおりご説明しますのでご審議をお願いします。

1. 令和6年度事業計画(案)

令和6年度の活動計画(案)は、以下の通りです。

(1) 活動方針

令和5年の総会でもご説明しましたが、令和5年度に会則の改正とその実行が図れたことにより、管理組合からの委託業務に関するコスト削減は、現況下ではほぼ完成したものと考えています。
また、運営会社が不在であっても、マルシェ・キッチン等のイベント開催を含む倶楽部運営について漸く安定し、黒字化も定着してきたものと考えています。

令和6年度は、この経験を踏まえて、更なるイベントの活性化に向けて、倶楽部の目的である本団地及び周辺住民との親睦交流などのために活動を工夫していきます。

また、同時に、運営会社が不在であることから生じる運営委員への負荷は年々重くなってきています。それに伴い運営委員のメンバーは固定化せざるを得ない状況であり、その改善を含めて倶楽部の在り方を抜本的に改善していく必要があると考えています。令和6年度末には、管理組合(理事会)、管理会社と協議して、一定の方針を会員の皆さまに提示したいと考えています。

(2) 令和6年度の活動計画(案)

① マルシェ・キッチン

マルシェの開催については、これまで通り奇数月の第1日曜日を原則としますが、引き続き同様の開催頻度を維持していく予定です。

また、令和6年1月に開催した餅つきなど、新たなイベントにも取り組んでいくとともに、出店者数の増加を図るべく、テント等設備の新規購入を予定しています。

令和6年度のキッチンは、原則例年通りの開催としますが、前述の通り8月のナイトキッチンが大変好評だったことから、令和6年度についても開催を検討していきます。

併せて、マルシェ・キッチンに続く新たな企画についてもクーリエ社とともに鋭意検討中ですので、会員の皆様に於かれましてもアイデアがあれば是非ご提案をお願いします。

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
いそご丘の上マルシェ		●		●		●		●		●		●
いそご丘の上キッチン	●		●		●		●		●		●	

② 季節の催事飾り

令和 6 年度においても、年間を通しての催事飾りを実施していきます。

グランドエレベーター棟は、マンション居住者とその来客はもとより、周辺住民、店舗従業員とお客様など、年間延べ約 37 万人もの方が行き来しています。

グランドエレベーター棟を通るすべての皆さまに、季節感を感じていただいたり、和んでいただいたり、笑顔になっていただければと考えています。

具体的には、令和 5 年度と同様に以下の展示とする計画ですが、これからも様々な工夫をしていきたいと考えています。

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
← 雛人形飾り →		← こいのぼり・兜飾り →		← 七夕・笹飾り →		← 風鈴飾り →
9月	10月	11月	12月	1月		
	← ハロウィン →		← クリスマス →		← 正月飾り →	

③ サークル活動支援

自治会と共同で一昨年から発足したサークル支援の活動ですが、現在 17 の団体が登録していただいて各々趣味などの活動をされています。

住民の皆さま(会員)も、マンション内でもっと知り合いを増やしたい、何か習いごとをしたい、体を動かしたい等で具体的なサークルの要望がありましたら、是非倶楽部にご相談ください。立上げや募集告知について本倶楽部がお手伝いします。

④ 管理組合からの委託業務への対応

管理施設の利用時間の延長(18 時→20 時)について、利用者からの要望を踏まえて管理組合(理事会)に提案しています。

利用時間の延長は、管理組合としては利用料の増収に繋がり、本倶楽部としてもサークル活動の活性化から近隣会費収入の増加に繋がる可能性があると考えています。

委託業務全体については、まだ、具体的にご説明できる段階ではありませんが、主に「本倶楽部の組織の在り方」、「委託業務の簡素化やシステム化への展望」等について、管理組合(理事会)との協議を重ねております。

2. 令和6年度予算(案)

上記計画を踏まえた令和6年度予算(案)については、以下のとおりです。

令和6年度予算(案) (令和6年2月1日～令和7年1月31日) (単位:円)

項目		R5予算・実績		R6計画 (B)	R5実績比 (B-A)	摘要
		予算額	実績額(A)			
【収入の部】						
会費	正会員A(住民)	8,856,000	8,856,000	8,856,000	0	600円/月
	正会員B(店舗所有者)	288,000	288,000	288,000	0	24,000円/月
	近隣会員(近隣住民)	100,000	120,000	120,000	0	1,200円/年
	賛助会員	0	0	30,000	30,000	30,000円/年
雑収入	備品貸出、預金金利等	5,000	51	50	-1	
【収入の部合計】		9,249,000	9,264,051	9,294,050	29,999	
【支出の部】						
倶楽部運営費	(有)クーリエへの業務委託費	4,488,000	4,488,000	4,356,000	-132,000	33万円/月(税別)
	パート人件費	2,100,000	1,935,120	2,000,000	64,880	
事務局運営費	水光熱費、通信費、手数料等、 消耗品購入費、事務用品費、	600,000	538,669	600,000	61,331	
	HP維持更新費、受付システム 維持更新費、 情報発信費	70,000	0	-307,760	-307,760	受付システム利用料4.3万円 HP改修費返金▲35万円
	保険(イベント保険等)	10,000	40,200	40,200	0	イベント保険等
	印紙代	10,000	0	0	0	
イベント製作 ・ 運営費	マルシェ	1,000,000	1,009,578	1,120,000	110,422	キッズエプロン11万円
	季節の催事飾り	500,000	119,889	150,000	30,111	
	サークル活動支援	0	0	0	0	
	イベント備品購入費	100,000	1,530	500,000	498,470	餅つき用品、花火代、催事備品
総会等開催費	資料印刷代等	250,000	102,414	150,000	47,586	
備品購入費		250,000	0	850,000	850,000	テント5基、マグネットボード、鏡
予備費		50,000	0	50,000	50,000	
【支出の部合計】		9,428,000	8,235,400	9,508,440	1,273,040	
当期収支差額		-179,000	1,028,651	-214,390	-1,243,041	
前年度繰越金		4,690,570	4,690,570	5,719,221	1,028,651	
次期繰越金		4,511,570	5,719,221	5,504,831	-214,390	

① 収入の部

- 正会員の会費収入は、令和5年度と同様です。
- 近隣会員の会費収入は、令和5年度実績を計上しました。
- 賛助会員は、クーリエ社の加入を想定しています。
- 備品貸出・預金利息については実績値で計上しました。

② 支出の部

- クーリエ社への業務委託費は、当初月額 35 万円/月(税別)から令和 5 年度に 1 万円減額しましたが、令和 6 年度についても更に 1 万円減額し 33 万円/月(税別)としました。
- パート人件費及び水光熱費等は、実績値をベースに計上しました。
- HP の改修費については、先方と協議中ですが、信頼関係が維持できないことからすべて白紙とする前提で着手金 35 万円の返還を計上しました。
- 管理施設の受付システム(レゼルバ)については、これまで無料プランを利用していましたが、無料プランでの受付件数が縮小されたことにより有料プランへの変更を余儀なくされたことから約 4 万円の利用料を計上しました。
- 保険料は令和 5 年度実績値を計上しました。
- イベント制作運営費のうちマルシェは、令和 5 年度実績に加えて、キッズエプロンの追加購入費約 11 万円を計上しました。
- 季節の催事飾りについては、配布するお菓子、風鈴や消耗品等を想定し実績値をベースに計上しました。
- イベント備品購入費は、令和 6 年 1 月のマルシェで好評だったこともあり、餅つき用品一式(杵、臼、五徳)約 15 万円、自治会開催花火大会への協力費 15 万円、その他季節の催事飾りやマルシェ備品の購入予備費として 20 万円を計上しました。
- 総会等開催費は、実績値をベースに計上しました。
- 備品購入費については、マルシェ出店者数の増加や自治会主催のイベントでの利用増加を想定してテント 5 基の追加購入約 74 万円、掲示用マグネットボード 7 万円、及び多目的スペース用大鏡約 4 万円を計上しました。
時期は未定ですが、多目的スペース及び地域開放スペースの机とイスについても近い将来には交換の必要がでてくるものと考えています。

③ 令和 6 年度収支

上記の結果、令和 6 年度の収支予算(案)は約 22 万円の赤字としましたが、HP 改修費前渡金 35 万円の回収、一般備品及びイベント備品購入費 135 万円の特殊事情を除く経常収支ベースでは、令和 5 年度に続き黒字化は定着したものと考えています。

第 3 号議案 令和 6 年度運営委員選任の件

令和 6 年度の運営委員について、ご審議をお願いします。

令和 6 年度の運営委員を募集したところ、以下の 5 名の立候補がありました。
全員、令和 5 年度からの留任となります。

- ① D棟 小川 美紀
 - ② G棟 平野 雅久
 - ③ H棟 神林 一
 - ④ K棟 佐藤 弘樹
 - ⑤ M棟 仙田 潤路
- (棟順・敬称略)

以 上

